



請願（要望・陳情）・意見書

請願	請願者	内容	採決結果
教育予算の確保と充実を求める。	柚上 孝子	教育は未来への先行投資であり、子どもたちがどこに生まれ育ったとしても、等しく良質な教育が受けられる必要がある。 国庫負担金の2分の1復元と耐震対策等学校施設費、就学援助、奨学金、教職員給与財源など教育予算を国全体として、確保・充実を図るよう要請する。	全員賛成で採択 国へ意見書を提出
志免交番移転設置に関する。	志免町交通安全指導員 志免町交番連絡協議会委員 高木 恒男	亀山交番廃止より5年有余がすぎ交番は町の東部よりに位置し、鏡・御手洗地区より遠隔で交番活動に支障があり、町民の安寧・安心・安全な町づくりを推進するためにも町の中央に移転を要望する。	建設常任委員会で継続審議
意見書	提出者	内容	採決結果
ハローワーク機能の抜本的強化を求める。	大西 議員	・ハローワークの職員や相談員の増員に当っては、業務の実態に応じた適切な配分を行う ・夜間・休日の窓口業務の開庁を行う ・若者・学生などの就職相談機能を強化する など	全員賛成で採択 国へ意見書を提出

4月・5月 臨時議会

4月臨時議会

4月28日開催

町税条例の一部改正

地方税法を改正する法律が公布され、施行されたため、町税条例の一部を改正。

賛成多数（賛成14・反対1）

国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の改正にともない、被保険者間の負担の公平および負担感が強い中間所得層の負担軽減を図るなど。

賛成多数（賛成13・反対2）

21年度一般会計補正予算

歳入・歳出5575万円増額。総額を94億3575万円とする。
国の経済対策としての国からの交付金。

- ・緊急雇用創出事業（臨時職員の採用）
- ・妊婦健診14回無料など

全員賛成



緊急雇用対策により臨時職員の配置

5月臨時議会

5月25日開催

職員の給与に関する条例の改正

平成21年6月に支給される期末手当（0・15月）・勤務手当（0・06月）減額。
特別職・議員・一般職すべての減額の合計は1860万円。

賛成多数（賛成10・反対5）



▲おやつの時間（亀山保育園）



末藤省二 議員

新保育制度

民営化はやめよ

答弁：行革の指針で行う

末藤 現在市町村に保育の実施責任が課せられているが、制度改正により新しい保育の仕組みは、市町村の責任をなくし、利用者や保育所が直接契約を結ぶように変わる。現物給付から現金給付に

変わる。自治体は保育所には運営費は出さず、利用者に給付金、補助金を出す。つまり独立採算制で運営していかねばならなくなる。待機児童についてどのように考えているのか。

- 無料低額診療の実施
- 介護保険・新認定制度でどう変わるか

以外に給食費の実費負担及び保育の上限の期限など問題は山積している。民営化はやめるべきだ。
町長 民間でできることは民間で、行革の指針に基づいて民営化を進める。

行財政改革

税等の滞納金額削減

答弁：徴収の促進を図る



西川蓉子 議員

西川 税及び料金等の不納欠損、滞納金額に対する思い、また滞納解消への対処方法はどのように考えているのか。
町長 不納欠損及び滞納

額が相当あり、志免町の財政状況から考えると非常にもつたないと思う。特に三位一体の改革等で税源移譲がされたがそれを徴収しないとなにもならない。県からの指導をいただきながら、徴収の促進を図っていく。

早急にシームイトに一本化すべきと思うが。
町長 今の非常に厳しい財政状況の中で、シームイトも、望山荘もという運営は、将来的に無理だと思う。一定の時期に廃止も含めた検討をしていきたい。

西川 老朽化も激しく、今後の運営を危惧する。

- 望山荘の今後の展望
答弁：廃止も含め検討を
- 宅老所事業運営
改善されたのか



▲望山荘の今後は